

研究課題名：慢性腎臓病の透析導入期における管理状況と透析導入後の予後との関連に関する多施設共同観察研究第二版

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2011年10月～2013年9月に名古屋大学医学部附属病院および共同研究機関において新規に透析治療を開始した20歳以上の患者さん。

2. 研究目的・方法・研究期間

[研究目的]

慢性腎臓病の患者さんにおいて、透析導入時の身体状況が、維持透析期の予後に与える影響に関しては、不明な点が多いです。慢性腎臓病診療においては、透析導入前・透析導入時・維持透析期を連続的に捉えた管理が重要であり、透析導入前の良好な管理が透析導入後の予後を改善させる可能性があります。このため、透析導入前の臨床状態と、透析導入後の臨床状況を解析することにより、腎臓病診療がより発展することが期待できます。

[研究方法]

本研究では、研究の対象者となる患者さんの日常診療情報を集めてデータベースを構築します。このデータベースを用いて、透析導入時の患者さんの臨床状態と、透析導入後の生命予後や入院イベント等との関連性を解析します。

[研究期間]

実施承認日 ～ 2028年8月31日

研究期間は倫理委員会の承認を得た上で延長される可能性があります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常の診療に伴って得られた診療情報の一部を研究に使用させていただきます。使用する主な項目は、以下のとおりです。

○カルテ診療情報：病歴、既往歴、生年月日、腎臓専門医科初診年月日、採血および尿検査、投薬情報、生理検査情報、透析療法関連情報等

○評価項目：透析導入後の死亡および入院イベント等

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院もしくは各共同研究機関の研究責任者が保管・管理します。当院および共同研

究機関を含む国内外の研究機関にて、診療情報データベースの解析を行います。この際、個人情報に十分配慮した形式で電子的に配信を行います。

5. 研究組織

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科学 教授 丸山 彰一

研究分担者：名古屋大学医学部附属病院腎臓内科 医員 岡崎 雅樹

研究代表者：藤田医科大学医学部腎臓内科学 教授 稲熊 大城

既存の診療情報の提供を行う共同研究機関：

共同研究機関名	研究責任者
安城更生病院	玉井 宏史 森永 貴理
春日井市民病院	成瀬 友彦 坂 洋祐
公立陶生病院	稲葉 慎一郎
公立西知多総合病院	久志本 浩子
小牧市民病院	大石 秀人
新生会第一病院	小川 洋史
JCHO 中京病院	青山 功
中部ろうさい病院	高杉 浩司
津島市民病院	山本 順一郎
豊田厚生病院	倉田 久嗣
豊橋市民病院	山川 大志
名古屋医療センター	八尾村 多佳朗
名古屋共立病院	春日 弘毅
名古屋第一赤十字病院	石川 英昭
名古屋第二赤十字病院	新城 響
藤田医科大学	稲熊 大城

6. 除外の申出・お問い合わせ先

診療情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内

で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座腎臓内科学

担当者：丸山彰一

住所：〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：(052) 744-2192

ファックス番号：(052) 744-2209

Eメールアドレス：marus@med.nagoya-u.ac.jp

研究代表者：藤田医科大学医学部腎臓内科学 教授 稲熊大城